

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 06001619
PUBLICATION DATE : 11-01-94

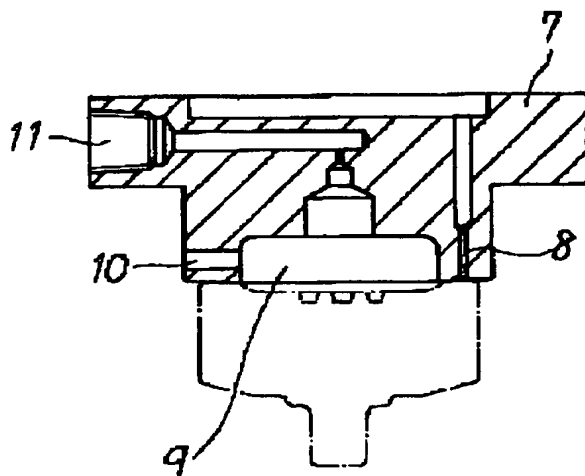
APPLICATION DATE : 18-06-92
APPLICATION NUMBER : 04159487

APPLICANT : ISHIZUKA GLASS CO LTD;

INVENTOR : MIZUTANI HIDEKI;

INT.CL. : C03B 11/00 B65D 39/04 C03B 11/12

TITLE : PRODUCTION OF GLASS STOPPER
HAVING RUGGED PATTERN ON TOP
SURFACE



ABSTRACT : PURPOSE: To provide the process for production of the glass stopper having distinct rugged patterns on the top surface.

CONSTITUTION: The glass stopper having a shallow recessed part and the rugged patterns existing in this recessed part on the top surface is press formed by a plunger having the projecting parts corresponding to the recessed part and rugged patterns. The glass stopper is then attracted by a vacuum head 7 having a suction hole 8 only at the peripheral edge and is taken out of press molds. The recessed part of the glass stopper sucks the outdoor air to cool the glass stopper, thereby preventing the collapse of the rugged patterns.

COPYRIGHT: (C)1994,JPO&Japio

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平6-1619

(43) 公開日 平成6年(1994)1月11日

(51) Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
C 0 3 B 11/00	C			
B 6 5 D 39/04	Z	8208-3E		
C 0 3 B 11/12				

審査請求 有 請求項の数 1 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平4-159487

(22) 出願日 平成4年(1992)6月18日

(71) 出願人 000198477

石塚硝子株式会社

愛知県名古屋市中昭和区高辻町11番15号

(72) 発明者 金子 正勝

愛知県岩倉市神野町220番地3

(72) 発明者 水谷 英樹

愛知県海部郡蟹江町大字須成字井の藁296番地の2

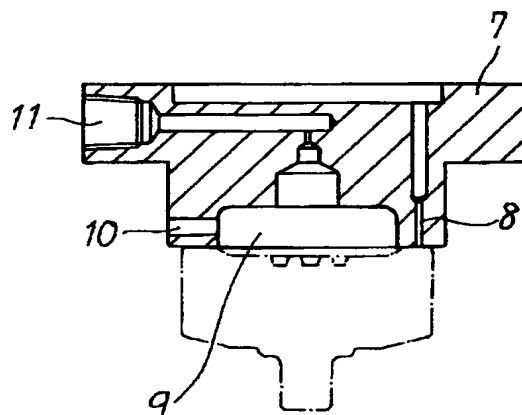
(74) 代理人 弁理士 名嶋 明郎 (外2名)

(54) 【発明の名称】 天面に凹凸模様を持つガラス共栓の製造法

(57) 【要約】

【目的】 鮮明な凹凸模様を天面に持つガラス共栓を製造する方法を提供する。

【構成】 天面に浅い凹部とこの凹部に位置する凹凸模様とを持つガラス共栓を、これらの凹部と凹凸模様に対応する凸部を持つプランジャーによりプレス成形する。次に周縁部のみに吸引孔8を持つバキュームヘッド7により、ガラス共栓を吸着してプレス金型から取り出すが、このときにガラス共栓の凹部は外気を吸引して冷却し、凹凸模様のくずれを防止する。

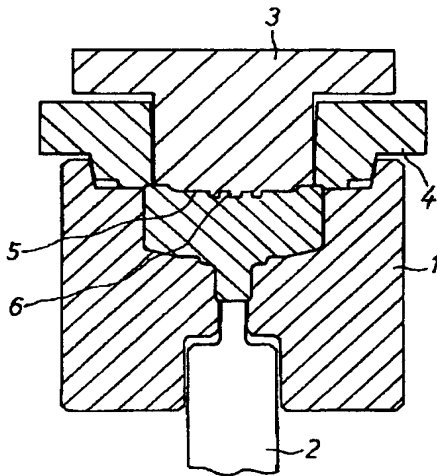


せてプレス圧力を高めることができ、ガラス共栓の天面をプランジャーにより十分に冷却できるうえ、取り出し時にもバキュームヘッドによってガラス共栓の天面を強制冷却することができるから、リヒートによる凹凸模様の崩れを防止することができる。また本発明によれば、バキュームヘッドの跡が凹凸模様の部分に付いたり、バキュームヘッドにより凹凸模様が潰されることもない。従って本発明によれば、鮮明な凹凸模様を天面に持つガラス共栓を確実に製造することができる。

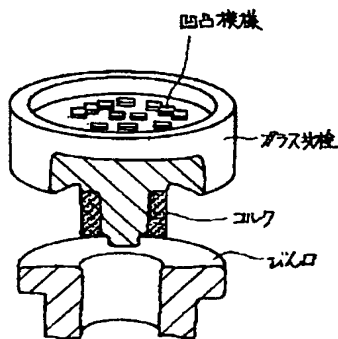
【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の成形工程を示す断面図である。

【図1】



【図3】



【図2】本発明の取り出し工程を示す断面図である。

【図3】本発明の方法により得られたガラス共栓の斜視図である。

【図4】従来の成形工程を示す断面図である。

【符号の説明】

3 プランジャー

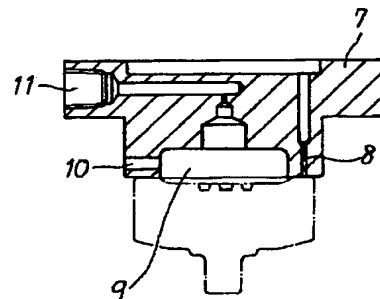
5 天面の浅い凹部を成形する凸部

6 凹凸模様を成形する凸部

7 バキュームヘッド

10 8 吸引孔

【図2】



【図4】

